

令和6年2月2日14時00分
近畿地方整備局
福知山河川国道事務所

コンクリートの納入に係る不正行為の調査状況について ～福知山河川国道事務所発注工事での調査結果(終報)～

近畿地方整備局福知山河川国道事務所が発注した工事において、配合を偽り不正な生コンクリートが使用された構造物の耐久性に関して確認を行った結果、必要な耐久性を有していることが確認されました。

1. 不正な生コンクリートの使用が確認された工事

- 由良川前田地区堤防整備他工事（水路工等）
- 由良川前田地区下流高水護岸他工事（水路工等）
- 由良川公庄地区他堤防整備工事（水路工等）

2. 健全性を確認するために実施した試験概要

- 強度試験^{※1}
- 耐久性試験
 - ・構造物の表層透気試験(原位置試験)^{※2}
 - ・採取したコアの促進中性化試験(公的試験機関による試験)^{※3}
 - ・採取したコアの凍結融解試験(公的試験機関による試験)^{※3}

※1 詳細は、記者発表資料「コンクリートの納入に係る不正行為の調査状況について～福知山河川国道事務所発注工事での調査結果(第一報)～」(令和5年8月10日)を参照

※2 全測定箇所の試験測定に事務所職員又は工事監督補助委託者による臨場立会を実施

※3 全測定箇所のコアの採取に事務所職員又は工事監督補助委託者による臨場立会を実施

3. 健全性を確認するための試験結果

- 強度試験結果:設計基準強度を下回るものは無いことを確認(詳細は第一報を参照)^{※1}
- 耐久性試験結果
コンクリート標準示方書[設計編](土木学会:2022制定)に基づいて、耐久性照査を行った結果、必要な耐久性を有していることを確認(詳細は別紙参照)。

4. 今後の対応

今後、あらためて工事品質確保を図ってまいります。

<取扱い>

<配布場所> 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、
京都府政記者室、中丹広域振興局

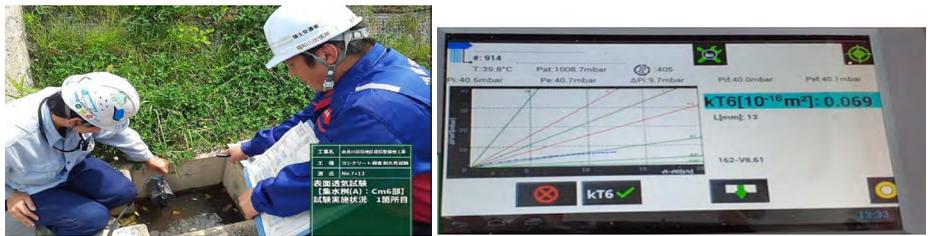
<問合せ先>

国土交通省 近畿地方整備局 福知山河川国道事務所
副所長 井上 貴嗣 電話 0773-22-5104

工事名	構造物	耐久性試験								
		表層透気試験※4			促進中性化試験※5			凍結融解試験※6		
		測定数	合格	不合格	測定数	合格	不合格	測定数	合格	不合格
由良川前田地区堤防整備 他工事	有筋	15	15	0	2	2	0	2	2	0
	無筋	15	15	0	-※7	-	-	2	2	0
由良川前田地区下流高水 護岸他工事※8	有筋	18	18	0	2	2	0	2	2	0
由良川公庄地区他堤防整備 工事※9	無筋	18	18	0	-※7	-	-	2	2	0

- ※4：日本非破壊検査協会規格 NDIS 3436-2「ダブルチャンバー法」による。合否は、透気係数の試験結果から判定。
- ※5：JIS A 1153「コンクリートの促進中性化試験方法」による。合否は、コンクリート標準示方書2022年制定〔設計編：標準、2編〕による照査方法にて判定。
- ※6：JIS A 1148「コンクリートの凍結融解試験方法」の水中凍結融解試験方法（A法）による。合否は、コンクリート標準示方書2022年制定〔設計編：標準、2編〕による照査方法にて判定。
- ※7：促進中性化試験は、中性化の進展に伴う鋼材腐食の影響を照査することが目的であるため、無筋構造物は対象外。
- ※8：由良川前田地区下流高水護岸他工事の無筋構造物は、試験に必要な条件が確保できないことに加え、コンクリートの配合が同じ由良川前田地区堤防整備他工事の試験結果にて評価が可能なため試験は未実施。
- ※9：由良川公庄地区他堤防整備工事では、有筋構造物を施工していない。

調査状況



表層透気試験の測定状況



試験施設



中性化促進状況

促進中性化試験の実施状況



中性化深さの測定



試験施設



凍結融解状況

凍結融解試験の実施状況



計測状況

令和5年8月10日14時00分
近畿地方整備局
福知山河川国道事務所コンクリートの納入に係る不正行為の調査状況について
～福知山河川国道事務所発注工事での調査結果(第一報)～

近畿地方整備局福知山河川国道事務所が発注した工事において、配合を偽り不正な生コンクリートが使用された構造物の強度確認を行った結果、強度に問題がないことを確認しました。

なお、引き続き、耐久性に関する調査を行い、構造物の健全性に関する確認を進めていきます。

1. 不正な生コンクリートの使用が確認された工事

- 由良川前田地区堤防整備他工事ゆらがわまえだちくいていぼうせいびほかこうじ（水路工等）
- 由良川前田地区下流高水護岸他工事ゆらがわまえだちくかりゆうこうすいごかんほかこうじ（水路工等）
- 由良川公庄地区他堤防整備工事ゆらがわぐじょうちくほかていぼうせいびこうじ（水路工等）

2. 確認した強度試験の概要

- 採取したコアの強度測定(公的試験機関による強度試験)^{※1}
- テストハンマーによる強度測定(原位置試験)^{※2}

※1 全測定箇所のコアの採取に事務所職員又は工事監督補助委託者による臨場立会を実施

※2 全測定箇所の強度測定に事務所職員又は工事監督補助委託者による臨場立会を実施

3. 強度測定結果

コンクリート標準示方書[施工編](土木学会:2017制定)に基づいて調査した結果、設計基準強度を下回るものではありませんでした。

詳細は、別紙を参照ください。

4. 今後の対応

耐久性を確認するための調査方法及び調査結果を踏まえた評価について、専門家からの助言も得ながら、構造物の健全性の評価を進めていきます。

<取扱い> _____

<配布場所> 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、
京都府政記者室、中丹広域振興局

<問合せ先>

国土交通省 近畿地方整備局 福知山河川国道事務所
副所長 井上 貴嗣 電話 0773-22-5104

工事名	構造物 鉄筋の有無	コア採取※3による強度測定			テストハンマー※4による強度測定※5					
		測定数	合格	不合格	1回目			2回目※6		
					測定数	合格	不合格	測定数	合格	不合格※7
由良川前田地区堤防整備他工事	無筋	41	41	0	74	67	7	7	6	1
	有筋	51	51	0	99	92	7	7	4	3
由良川前田地区下流高水護岸他工事	無筋	8	8	0	—※8	—	—	—	—	—
	有筋	11	11	0	14	14	0	—	—	—
由良川公庄地区他堤防整備工事※9	無筋	53	53	0	133	133	0	—	—	—

- ※3: コンクリート標準示方書[施工編](土木学会:2017制定)検査標準 8章コンクリート構造物の検査 8.4構造物中のコンクリートの検査 の(b)構造物中の硬化コンクリートを採取して行う圧縮強度試験 を指す。
- ※4: コンクリート標準示方書[施工編](土木学会:2017制定)検査標準 8章コンクリート構造物の検査 8.4構造物中のコンクリートの検査 の(a)構造物中のコンクリート表面に対して実施する非破壊試験(強度推定) を指す。
- ※5: 『「土木コンクリート構造物の品質確保」の運用について』に準じて、合否を判定。
https://www.kkr.mlit.go.jp/plan/iigyousya/technical_information/gijutsukanri/hikkei_kouji/qgl8v100000050p0-att/34.pdf
- ※6: テストハンマーによる1回目不合格箇所(14箇所)の再調査を実施。
- ※7: テストハンマーによる強度不合格箇所(4箇所)は、採取したコアの強度試験により必要強度を下回っていないことを確認。
- ※8: 由良川前田地区下流高水護岸他工事の無筋構造物は、テストハンマーによる調査に必要な面積が確保できず、採取したコアの強度測定を実施。
- ※9: 由良川公庄地区他堤防整備工事では、有筋構造物を施工していない。

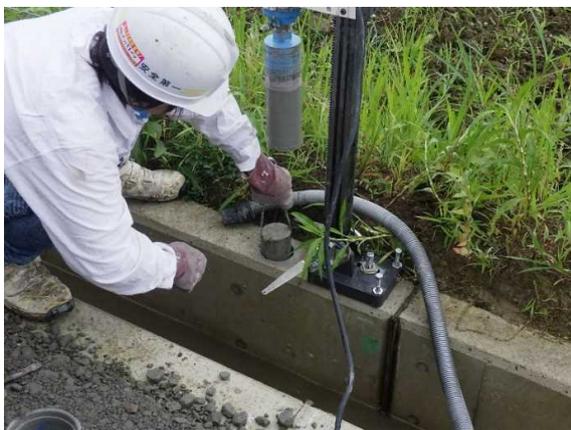
調査状況



テストハンマーによる強度測定



事務所職員による臨場立会



強度試験用のコアの採取



公的試験機関での圧縮強度試験